

ふくやま 市議会だより

ばらのまち福山



FUKUYAMA



作者 橋本 秀樹さん(草戸町)

今回の定例会は

3月 6月

No.81

12月 9月

5月臨時会 6月定例会

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会
発行日 / 2021年(令和3年)8月1日

〒720-8501 福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●
鞆の浦 弁天島

5月臨時会・6月定例会の概要	2～3
議案の審議結果	3
一般質問	4～9
委員会の活動	10
政務活動費の執行状況	11
録画中継が視聴できます	12

5月臨時会



西本 章副議長

■副議長の略歴

西本 章 副議長
平成16年から現在までの間
監査委員、民生福祉常任委員
会委員長、文教経済常任委員
会副委員長、行財政改革特別
委員会副委員長などを歴任
引野町、68歳

5月13日、臨時会を開き、副議長の辞職に伴う後任の選挙を行い、西本 章議員を選出しました。
また、議会選出の監査委員の選任同意や、広島県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行いました。
このほか、市道路線の廃止の専決処分の報告があり新型コロナウイルス感染症対策の一般会計補正予算など2件の市長専決処分を承認しました。

■議会選出監査委員の略歴

今岡 芳徳 委員

平成16年から現在までの間
議会運営委員会委員長、総務
常任委員会委員長、都市整備
特別委員会委員長、行財政改
革特別委員会委員長などを歴
任
千田町、63歳

岡崎 正淳 委員

平成17年から現在までの間
民生福祉常任委員会委員長、
民生福祉常任委員会副委員長
都市整備特別委員会副委員長
などを歴任
沼隈町、49歳

6月定例会



令和3年6月定例会（6月7日～6月24日／会期18日間）の概要は次のとおりです。

7日 1件の専決処分の報告、令和2年度一般会計繰越明許費など8件の予算に関する報告、福山市土地開発公社などの事業経営状況の報告の後、市長が市政の状況と17議案の提案理由を説明

14日から17日 議案や市政全般について20

人の議員が一般質問

17日質問終了後 市長が3件の追加議案の提案理由を説明

一般会計補正予算案2件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の18議案は所管の常任委員会に付託

18日 4常任委員会でそれぞれ議案を審査

21日 予算特別委員会で議案を審査

24日 議案を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれの報告について採決し、20議案を原案どおり可決

公平委員会の委員の選任の同意についてなど8件の人事案件に同意

議員提出の意見書案2件を可決

この定例会で決まったこと

(一部をお知らせします)

新型コロナウイルス感染症の追加対策の補正予算案を可決

【市長提出議案】

■補正予算

○ 中小企業などの感染症対策設備、衛生用品の導入費の補助

■条例

○ 健康の維持増進および疾病の予防として、一定の取り組みを行う個人が特定一般医薬品等の購入費用を支払った場合に、年間10万円を限度とする購入費用のうち、1万2千円を超える額を所得控除することができ、医療費控除の特例の適用期限を5年延長し、2027年度分の個人市民税まで適用します。(条例の一部改正)

○ 本年1月から12月までの間に、新型コロナウイルス感染症の影響による離職者を新たに雇い入れた事業主への補助

○ 繊維製造業、繊維卸売業、繊維小売業などで売り上げが減少した市内の中小事業者へ応援金を支給する費用

○ 国民健康保険税の税率について、基礎課税分および後期高齢者支援金等課税分の税率は前年度から据え置き、介護納付金課税分については、所得割税率を2・23%とし、0・27ポイント引き下げます。(国民健康保険条例の一部改正)

令和3年6月定例会 議案の審議結果一覧

付託委員会	議 案 名	○は賛成、×は反対							採決結果
		水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠友会 (6人)	市連 (4人)	民合 (3人)	新クラブ (3人)	日本共産党 (3人)	無所属 (1人)
総 務	固定資産評価審査委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	×	○	可決
	公の施設(みらい創造ゾーン多目的広場)の指定管理者の指定手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
民生福祉	生活保護法に基づく保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立学校設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	×	○	可決
文教経済	企業立地促進条例の一部改正	○	○	○	○	○	×	○	可決
	福山北産業団地第2期造成工事請負契約締結	○	○	○	○	○	×	○	可決
	市立新市中央中学校校舎改修工事請負契約締結	○	○	○	○	○	×	○	可決
建設水道	漁港管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	港湾施設管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市営住宅等条例の一部改正	○	○	○	○	○	×	○	可決
	山陽本線東福山・福山間回生陸橋補修工事委託契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	可決
予算特別	令和3年度一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和3年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
委 員 会 付託省略	公平委員会の委員の選任の同意	○	○	○	○	○	×	○	同意
	固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意6件	○	○	○	○	○	×	○	同意
	人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めること	○	○	○	○	○	×	○	同意
	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の負担割合の引上げを図るための2022年度政府予算に係る意見書案	○	○	○	○	○	○	○	可決
	地方財政の充実強化を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	可決

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、20人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。
(一)内には、各党派等からの質問申し出時間を記載しています。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	6人	370分
公明党	5人	215分
誠友会	3人	195分
市民連合	2人	150分
新政クラブ	1人	90分
日本共産党	2人	130分
無所属	1人	30分

*一般質問の録画放送をインターネットで視聴することができます。(詳細は下段)



おた 祐介
(60分)
水曜会

新型コロナウイルス接種は

問 6月末までに12歳以上64歳以下の方へ接種券を発送する予定だが、その後の見通しと取り組みは。

答 7月中に高齢者への接種を終える予定で進めているが、これに並行して7月から接種を進めていく。このため、6月中に接種券

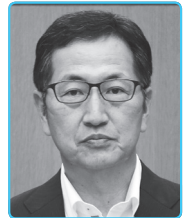
を発送できるよう作業を大幅に前倒しする。

今後、若い世代は集団接種を選択する可能性が高いことを念頭に市独自に新たな大規模接種会場を設けることも視野に、集団接種の拡充を検討する。

9月末には、集団としての免疫が期待できる接種率70%の達成をめざし、関係機関一丸となって、円滑な接種と加速



種に全力を尽くす。



つれいし 武則
(60分)
水曜会

運動習慣、スポーツ振興策は

問 運動には免疫機能の向上や生活習慣病の予防などの効果がある。市民の元気な姿は安心と希望の都市の実現に欠かせないと考えるが、現状と展望は。

答 市民一人一人に合ったスポーツ教室などを実施するほか、ふくやまマラソンなどの大規模大

会により生涯スポーツを推進してきた。さらに、スポーツの楽しさや感動を多くの市民が共有できるようなプロなども誘致し、「観るスポーツ」の機会の充実も図ってきた。

今後もライフステージに応じて気軽に楽しめるスポーツを促進していく。また、ジュニア世代を中心とした競技力の向上やプロスポーツ大会の誘致などによるにぎわいの創出のほか、竹ヶ端運動公園庭球場や緑町公園屋内水泳場など魅力的なスポーツ拠点の整備にも努める。



きだ 紘平
(60分)
水曜会

3667カ所の土砂災害警戒区域への避難情報は

問 迅速な発令への取り組みは。

答 災害対応訓練を通して職員の対応力、判断力の向上を図る。

(仮称)子ども未来館は

問 基本構想の策定は。

答 専門家を招き検討委員会を立ち上げるほか、市民の意見を伺うための市民懇話会の設置等、次代を担う子どもたちが楽しく学び成長していく場となるよう進める。

新型コロナウイルス感染症に関する対策は

問 感染した子どもたちへのいじめ等が起きたときの体制は。

答 各学校のいじめ防止委員会で対応方針を話し合い、全教職員で情報を共有し取り組む。

* 6月定例会の一般質問の録画放送を視聴する場合

各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の録画が視聴できます。

また、[福山市のホームページ](#)→[福山市議会](#)→[議会中継](#)→ここからも視聴できます。



石田 実
いしだ みつる
水曜会
(70分)

地域防災対策は

問

①自主防災組織の活動は。
②防災士に求められる役割は。
③地域の防災活動をけん引する人材育成の取り組みは。

答

①平時時の訓練の実施や災害時の避難場所の自主開設など地域防災活動に積極的に取り組んできた。2020年度には全ての地

域で学区・地区防災（避難）計画を作成し、これに基づき地域特性に応じた防災訓練を実施している。
②平時時には防災訓練の企画や参加など、災害時には初期消火、救出救助や避難所運営の支援など、自助・共助に基づく地域防災活動で中心的な役割が期待される。
③2013年から市独自で福山防災大学を開講している。2015年からは無料の防災士養成講座を開講し、316人が防災士として活躍している。また、定期的に外部講師を招いた防災研修会を実施している。



木村 素子
きむら もとこ
水曜会
(60分)

MICE戦略は

問

①産業MICEは。
②福山駅周辺の空き店舗への取り組みは。

答

①多様な産業が集積する本市の強みを生かし、ものづくり分野の会議である産業MICEの誘致に取り組む。
②MICEを推進していく上で、

駅周辺の商店街は交流やおもてなしの舞台となる。1月に各商店街や福山商工会議所などが連携し主体的に活動する「中心市街地ネットワーク」を設立し、出店希望者に空き店舗や商店街に関する情報を提供するなど、エリアの魅力創出に向けた取り組みを開始した。また、5月には「中心市街地商店街マップ」を作成し、商店街のエリアや特徴などをわかりやすく紹介している。引き続き、出店希望者と商店街のマッチングに取り組み、駅周辺の空き店舗の解消につなげていく。



羽田 俊介
はだ しゅんすけ
水曜会
(60分)

保育行政は

問

①保育士確保のための処遇改善は。
②「産休・育休明け入所予約制度」のさらなる検討は。

答

①国の措置に加え、本市独自の加算により給与水準の向上を図っている。また、業務負担軽減のため保育補助者の雇用に係る経



生田 政代
いくた まさよ
公明党
(40分)

災害対策基本法の改正は

問

①市民への周知は。
②自力での避難が困難な高齢者などの個別避難計画の作成は。
③福祉避難所への直接避難は。

答

①早期の避難を促す対象者を明確にするため、避難情報が増えられた。迅速な避難活動につながるようホームページやSNS

費を助成し、離職の抑制や人材の確保に努めている。今後も広島県市長会を通じて国に要望していく。
②本市では、これまで制度の充実により保護者の職場復帰を支えてきたが、女性の社会進出に伴い利用者が大幅に増加し、施設運営上の負担につながるなど課題も生じている。
これまでも市独自で実施している乳児保育促進事業により施設運営を支えてきたが、今後、他市の事例なども調査する中で、施設の安定した運営につながる制度の在り方について検討する。
などで周知したほか、広報ふくやまへの掲載や自治会などと連携しての周知、啓発を行っていく。
②内閣府の取り組み指針では、優先度が高い者について、おおむね5年で作成することとされ、今年度中に市、地域、福祉・医療関係者などによる計画作成に取り組む体制を構築する。
③現在、直接避難は行っていないが、施行規則の改正により、受け入れ対象者を特定した福祉避難所の指定が可能となった。まずは受け入れ対象者の特定方法などを協議する。

※MICE：Meeting（ミーティング）、Incentive（報奨旅行）、Convention（会議）、Exhibition／Event（展示会／イベント）といったビジネスイベントの総称

※産業MICE：産業・技術などの分野をテーマとするMICE

※福祉避難所：高齢者や障がい者など、避難所の生活において特別な配慮が必要な方とその家族を受け入れるための避難所



宮本 宏樹
ひろき
みやもと
公明党

※水道スマートメーターは

問 導入の考えは。

答 離島や集合住宅等での検針業務の効率化、宅地内の漏水の早期発見などが期待できる一方、費用が高額になるなどの課題もある。導入事例の多くが実証実験の段階であるが、今後、市場の活性化や技術革新による価格の低減で順

次普及が見込まれ、高齢者の見守りサービスなど他事業への展開も期待される。先進事例や普及状況を参考に導入の可能性を見極める。

自転車保険は

問 加入の促進は。

答 国は、都道府県および政令指定都市に対し加入を義務付ける条例の制定を要請し、県は条例化に向けての議論を行っている。本市としては、当面、交通安全運動や出前講座などで必要性や内容を説明し、啓発に努める。



野村志津江
のむらしずえ
公明党

新型コロナウイルスワクチン接種は

問 訪問接種、職域接種は。

答 在宅療養者などへの接種は訪問診療や往診を行っているかかりつけ医による接種を基本に考えている。現在、医師会と具体的な計画を検討している。職域接種は、国への申請受け付けが始まり、複数の市内企業が申



皿谷久美子
くらがいきみこ
公明党

生理の貧困は

問 ①実態の認識は。
②どう支援するか。

答 ①女性特有の課題であり、声も上げにくいことから、これまで大きく取り上げられなかった。コロナ禍で経済的、精神的に不安を抱える女性の孤独、孤立が課題とされる中で顕在化してきたもの

と考える。
②生活に困窮している方に対しては、これまでも窓口での相談だけでなく、必要に応じて栄養食品やマスクを配布してきた。このたび、これらに生理用品も加え緊急的なニーズに対応する。併せて、こうした対応が一時的なものとならないよう、引き続き生活困窮者自立支援センターと連携し適切な支援につなげる。今後、「地域女性活躍推進交付金」の活用も含め、必要な人に必要な支援が届けられるよう、さらなる支援に努める。



小林 聡勇
こばやし あきお
公明党

※ヤングケアラーの実態把握は

問 本市の取り組みは。

答 各学校において、毎日の健康観察、授業、休憩時間、いじめ等アンケート、児童生徒対象の面談、相談窓口での相談等さまざまな機会を通し、児童生徒の小さな変化を見逃さないよう努めている。また、長期欠席や不登校傾向の児

請している。今後、企業、商工団体や大学と連携し促進に取り組む。

不妊治療は

問 仕事と治療の両立支援は。

答 仕事と家庭の両立支援に取り組む事業者を認定する「ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度」の認定基準を見直し、「妊娠における従業員に対する配慮を行っている」の項目に、「不妊治療休暇」を加えた。引き続き、認定事業者拡大、県と連携した両立支援セミナーでの啓発などに取り組む。

子ども関連の相談支援は

問 国の動向と本市の考えは。

答 現在、国において子供に関する施策を総合的に推進するため組織の創設が検討されている。県内他都市に先駆けて創設した「福山ネウボラ」は、これからの子育て施策の中核となる理念である。妊娠期からの切れ目のない支援に総合的に取り組む。

※水道スマートメーター：検針員が指針値を見に行かなくても、通信により遠隔から水道の利用状況を把握し、使用水量を自動検針できる水道メーター

※ヤングケアラー：一般に、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている、18歳未満の子ども



あらたま
荒玉 賢佑
(65分)
誠友会

デジタル化の推進は

問 積極的な技術の導入は。

答 9月頃を目途に西公民館と幕山公民館において、公民館等利用時に鍵の受け渡しのための事前の来館を不要とするスマートロックの実証実験を行う。

今後もデジタル技術を活用した先進事例や新たな技術の調査、研



こばたけ
小幡 崇弘
(65分)
誠友会

日常生活用具費支給事業は

問 人・内耳装用者への支援は。

答 電池などの購入費用の支援は、まず当事者団体などを通じて実態の把握をしていきたい。

福川の排水機場の新設は

問 工事の進捗は。

究を行い、デジタル化に向けた積極的な取り組みを進める。

新型コロナウイルスワクチン接種は

問 今後のスケジュールは。

答 7月中に高齢者の接種を終了する予定である。これと並行して一般の方への接種を開始する。医師会をはじめとする関係機関と一丸となり、円滑な接種と加速化に全力を尽くす。9月末には集団としての免疫が期待できる接種率70%の達成をめざす。

答 現在、県は瀬戸川への吐き出し口の工事を行っており、今年度、吐き出しゲートの設置や排水機場内の水槽の工事にも着手すると聞いている。抜本的な浸水対策は、引き続き県と市が連携して2023年度の完成をめざす。

放課後児童クラブ事業は

問 開設時間の延長は。

答 人材の確保や施設の整備を行う中で、土曜日の開設時間の延長などに取り組んできた。引き続きニーズに沿った運営を検討する。



たぐち
田口 裕司
(65分)
誠友会

人・農地プランは

問 人口減少が続く市街化区域以外の地域の今後の在り方を考える中で、農業振興による農地の活用が周辺地域の魅力創出にもつながり、有害鳥獣対策や空き家対策、地域の過疎化などさまざまな課題の解決になると考えるが、課題と今後の取り組み

人口減少が続く市街化区域以外の地域の今後の在り方を考える中で、農業振興による農地の活用が周辺地域の魅力創出にもつながり、有害鳥獣対策や空き家対策、地域の過疎化などさまざまな課題の解決になると考えるが、課題と今後の取り組み



ほうぎ
法木 昭一
(75分)
市民連合

非常時に対応できる医療提供体制の確保を

問 コロナ禍における医療提供体制が全国的に十分でないことは明らかである。県の保健医療計画でも福山・府中圏域の病床数を減じる考え方が示されている。コロナ禍を経験する中で病床数および医師、看護師など

コロナ禍における医療提供体制が全国的に十分でないことは明らかである。県の保健医療計画でも福山・府中圏域の病床数を減じる考え方が示されている。コロナ禍を経験する中で病床数および医師、看護師など

みは。

答 人・農地プランは、対象地域で中心となる営農者を定め、将来効率的な農地利用ができるよう農地の集積・集約化に向け計画を作成するものであるが、合意形成や具体化が進んでいない。農地集積等のメリットや、将来的なイメージがつかみにくいことが課題と考えている。

今後は、さまざまな手法による農地の集積等に向け、農林水産振興ビジョンを策定する中で総合的に検討する。

の医療従事者の体制の拡充が求められるのでは。

答 5月28日に公布された「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」の中で、新たに国の医療計画に「新興感染症等の感染拡大時における医療」を位置付ける方針が示され県においても次期医療計画策定に向け検討が進むと考えている。

本市も医療従事者の確保に努め国や県の動向を注視し、感染拡大時の病床確保に取り組む。



こやま
山手 新也
市長
市民連合



個人情報保護条例について

問 国のデジタル改革関連法制定により、民間、行政機関、独立行政法人の三者それぞれの個人情報に関する法律を一本化した。

答 本市の個人情報保護条例への影響は。

今般の個人情報保護法の改



はまもと
濱本 将矢
副市長
新政クラブ



文化財の保護は

問 防犯カメラの活用は。

答 防犯カメラなどの設置は、犯罪の抑止や立証に有効である。現在、国、県、市の対象となる指定文化財建造物33物件のうち、防犯カメラ設置済みおよび設置中のものが8物件、検討中が8物件である。残る対象物件についても

正は、社会全体のデジタル化に対応した個人情報の保護と、データ流通の両立を目的に、全国的な共通ルールを定めたものである。

地方公共団体の個人情報保護制度については、同法において規定されることになる。



今後、国が策定するガイドラインにおいて、地方公共団体が独自で規定することができるとが、保護措置の範囲が示されることになっている。

所有者の意見を伺いながら設置を進める。

乗合タクシーは

問 ①バス路線が廃止となる

②大門地域への導入とこれまでの実証実験との関連性は。

答 ①地元自治会と協議を進め10月1日の運行開始をめざす。②実証実験の結果を踏まえ、運行ルートや乗降場所などを選定している。利便性が高く、より効率的な運行内容になるよう取り組む。



たかぎ
高木 武志
市長
日本共産党



国保税の引き下げは

問 新型コロナウイルス感染症の影響により、国保加入者の所得は対前年度比18億円の減少を見込む。決算剰余金6億円余を使い、大幅な引き下げを。

答 今年度の税率算定に当たっては、昨年度に引き続き決算剰余金を活用して負担軽減に努めた。



みつおか
三好 剛史
副市長
日本共産党



月次支援金は

問 緊急事態宣言の影響により、事業者の事業継続には手厚い支援金支給が急務である。本市の考えは。

答 国、県の月次支援金の制度を事業者にしっかり届けていくとともに、制度が行き届かない部分への手当てを検討、実施する。

さらなる引き下げは考えていない。

木造住宅の耐震改修の補助は

問 南海トラフ地震への耐震対策が急がれる。居住誘導区域内だけでなく区域外も同様の補助制度を求める。

答 県において居住誘導区域内の建て替えや除却などを対象とする補助制度が新たに創設された。本市は、これまでの補助制度に新たな県の制度を上乗せし、区域内の耐震化を重点的に促進することと耐震化率の押し上げを図る。

在住外国人の労働環境整備を

問 賃金未払いなどの不正行為や過酷な労働環境による失踪が問題になっている。本市でも多くの技能実習生が地場産業に携わっており、労働環境の整備が急務と考えるが、取り組みは。

答 悪質な労働環境や技能実習は、労働基準監督署等による指導や立ち入り検査等で対処されている。本市は、労働相談や多様性が認められる職場環境づくりの啓発に努め、関係機関と連携していく。

市議会だよりの音声版CD 点字版冊子のご案内

目の不自由な方のために、市議会だよりの内容をデイジー録音したCD、点字に翻訳した冊子を作成しています。

ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。☎ 084-928-1136

※デイジー録音したCDを聞くためには、専用の再生機、または再生用ソフトの入ったパソコンが必要です。一般に市販されているCDプレイヤーでは再生できません。



問 3月定例会の私の質問で福山に莫大な被害（人が約1万2千人、家屋約6万6千軒）をもたらしことが想定されている南海トラフ地震、津波対応に関する今後の施策（住居地移転に関する誘導等）について、市長

市長は議員の質問に誠実に答えるべきでは



答 議員は、3月議会で質問のテーマとして「福山みらい創造ビジョン（素案）」を取り上げた。そこで、私はそのビジョンについて、本質的で基本的な答弁を簡潔にした。決して議員の質問から逃げたりしているものではなく、「無答弁、無回答」との議員の指摘は全く当たらない。

はなぜ、無視あるいは手に負えないなどとして、答弁をしなかったのか。質問に誠実に答えるべきでは。

9月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
9/5	6	7	8	9	10	11
		★本会議 (市長提案説明など)			議会運営委員会	
12	13	14	15	16	17	18
	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問)	常任委員会	
19	20	21	22	23	24	25
		予算特別委員会	予算特別委員会			
26	27	28	29	30	10/1	2
		議会運営委員会 ★本会議 (委員長報告・討論・採決など)	企業会計決算 特別委員会	企業会計決算 特別委員会	企業会計決算 特別委員会	
3	4	5	6	7	8	9
	一般・特別会計 決算特別委員会	一般・特別会計 決算特別委員会	一般・特別会計 決算特別委員会	一般・特別会計 決算特別委員会	一般・特別会計 決算特別委員会	

- 本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。（ただし、9月28日の本会議は午後1時からの予定）
- ★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
- 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎084-928-1136

皆さまのご意見、 ご感想をお寄せください

「ふくやま市議会だより」をお読みいただき、ありがとうございます。

今後の紙面づくりのため、皆さまからのご意見、ご感想をお待ちしています。

福山市議会事務局議事調査課
〒720-8501
福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1136
FAX.084-920-1104
電子メール：
giji-chousa@city.fukuyama.
hiroshima.jp





委員会の活動(5月～6月)

5月臨時会閉会後から6月末までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです。

◆常任委員会

開催日	調査・審査項目	開催日	調査・審査項目
総務	5/28 - 新型コロナウイルス感染症に係る国民健康保険税の減免 (仮称) 常金丸交流館の整備 - 協働のまちづくり事業の取り組み状況 - 押印の見直し など	文教経済	5/28 - 新事業創出支援事業 - 福山北産業団地第2期事業の公募分譲の開始および土地助成 - 鞆町伝統的建造物群保存地区防災計画策定 - 第三次教育振興基本計画の策定 など
	6/16 手数料条例の一部改正		6/15 新市中央中学校校舎改修工事請負契約締結
	6/18 - 付託された議案(7件)の審査 - 市政モニター制度 - 国民健康保険の傷病手当金の適用期間の延長		6/18 - 付託された議案(4件)の審査 - 学校再編に係るアンケート調査結果
民生福祉	5/28 - 社会福祉法人の指導監査実施状況 - 生活困窮者の自立支援 - 障がい福祉サービス等の実施状況 - 高齢者虐待相談の状況 - 新型コロナウイルス感染症に係る対応 - ネウボラ事業計画の実施状況 - 子ども健全育成支援事業 - 市民病院の運営 など	建設水道	5/28 - L E D街路灯整備事業 - 浸水対策の進捗状況 - 福山漁港および阿伏兎港における放置艇対策 - 株式会社中国バスの運行する路線の廃止 - ダム貯水量および降水量の状況 - 配水量および下水流入水量の状況 - 上下水道事業経営審議会の開催 - 下水道事業の広域化・共同化の検討 など
	6/18 - 付託された議案(2件)の審査 - 地域福祉計画2022の策定		6/18 付託された議案(5件)の審査

各委員会の詳しい内容は、議会ホームページの「会議録検索」からご覧いただけます。

なお、委員会記録の作成には日数を要しますので、ご了承ください。

無料アプリで「ふくやま市議会だより」を配信中！



マチイロのアプリはこちら

「ふくやま市議会だより」は無料アプリ「マチイロ」を利用してスマートフォン、タブレットでも読むことができます。

委員長の交代

5月13日付で民生福祉委員会の委員長が代わりました。

委員長 大田 祐介



政務活動費の収支報告書等を公開しています

政務活動費は、地方自治法と条例に基づき、市政の調査研究その他の活動に充てるため、議会の会派に交付されているものです。

2020年度(令和2年度)は改選期に当たるため、任期が始まる5月から2021年(令和3年)3月までに各会派に交付された政務活動費の執行状況となっています。

政務活動費について、本市では議会改革の一環として、使途の透明性を高め、各会派の活動内容をより明らかにするため、収支報告書および実績報告書に加えて支出書と領収書(1円以上)、市外視察などの報告書の添付を義務付けており、その収支報告書等を公開しています。

収支報告書等は、ホームページで見ることができます。また、市役所3階の市政情報室または議会事務局に申請していただければ、誰でもすぐに閲覧でき、有料でコピーもできます。

ご不明な点がございましたら、議会事務局庶務課(☎084-928-1123)までお問い合わせください。



2020年度(令和2年度)5月～3月分 政務活動費決算内訳

(単位:円)

項 目	会 派 名	水 曜 会 (14人)	公 明 党 (7人)	誠 友 会 (6人)	市 民 連 合 (4人)	日 本 共 産 党 市 議 団 (3人)	新 政 ク ラ ブ (3人)	福 山 維 新 の 会 (1人)
政 務 活 動 費 交 付 額 ①		20,020,000	10,010,000	8,580,000	5,720,000	4,290,000	4,290,000	1,430,000
1 調 査 研 究 費		0	36,360	0	0	0	0	0
2 研 修 費		73,940	0	0	0	12,203	0	0
3 資 料 作 成 費		0	10,000	0	0	29,000	0	0
4 資 料 購 入 費		1,384,826	625,969	936,053	281,911	425,965	391,041	0
5 広 報 費		10,891,774	3,165,258	3,610,744	4,855,160	856,463	0	1,430,000
6 広 聴 費		0	0	0	0	4,920	0	0
7 要 請・陳 情 活 動 費		0	0	0	0	0	0	0
8 会 議 費		0	0	0	0	0	0	0
9 人 件 費		0	0	0	0	1,689,550	0	0
10 事 務 所 費		2,113,046	1,790,560	1,493,354	366,848	635,315	680,313	0
支 出 合 計 ②		14,463,586	5,628,147	6,040,151	5,503,919	3,653,416	1,071,354	1,430,000
返 還 額(①-②)		5,556,414	4,381,853	2,539,849	216,081	636,584	3,218,646	0

— 支出項目の説明 —

1 調査研究費

会派が行う、市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費

2 研修費

会派が研修会を開催するために要する経費及び他の団体等が開催する研修会に会派として参加するために要する経費

3 資料作成費

会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費

4 資料購入費

会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

5 広報費

会派が、その活動及び市政について市民に報告するために要する経費

6 広聴費

会派が行う、市民からの市政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取、市民相談等の活動に要する経費

7 要請・陳情活動費

会派が要請及び陳情活動を行うために要する経費

8 会議費

会派が各種会議を開催するために要する経費及び他の団体等が開催する各種会議に会派として参加するために要する経費

9 人件費

会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費

10 事務所費

会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費

あなたのスマホなどで録画中継が視聴できます！

市議会では、本会議の様子をインターネットで生中継、録画中継しています。

今号から、質問内容をより詳しくご覧いただけるよう、一般質問のページに各議員の質問時の録画中継を視聴できるQRコードを掲載しました。

あなたのスマートフォンやタブレットのアプリなどを使いQRコードを読み取ると、ホームページ内の録画中継に簡単にアクセスし視聴できます。ぜひご利用ください。

※通信費は利用者の負担となります。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



「ふくやま市議会だより」の表紙写真・絵画・イラスト大募集！

募集内容

福山市の魅力を紹介できる写真、絵画、イラスト
※縦型のもので、応募者が撮影または作成したもの
※季節感のある作品歓迎！

応募締切

11月1日発行号：8月31日（必着）
※作品の応募は通年で受け付けます。
※採用者には記念品を進呈します。



福山市のホームページ → 福山市議会 → 市議会だより
→ ここからもご覧いただけます。

公募要領は
こちら



※委員長が代わりました。

ふくやま市議会だより 編集委員会

委員長名（会派名）
委員長 西本章（市民連合）
副委員長 宮地毅（新政クラブ）
委員 能宗正洋（誠友会）
石口智志（水曜会）
小山友康（市民連合）
野村志津江（公明党）
三好剛史（日本共産党）

編集後記

本年7月、全国各地で大雨による土砂災害や浸水被害が発生しました。心よりお見舞い申し上げます。
本市では2018年7月の豪雨災害から3年が経過し、抜本的な浸水対策の取り組みを進めているところです。
6月定例会では、新型コロナウイルスワクチン接種や土砂災害対策についてなど、多岐にわたって活発な議論を交わし、30議案を可決、同意しました。
今号から、各議員が質問した様子はそれぞれの記事に添付しているQRコードをスマホなどで読み取ることにより、動画で内容をより分かりやすくお伝えできるようにになっています。ぜひ視聴ください。
これからもさらに工夫を重ね、皆様に親しまれる紙面づくりに努めてまいります。（野村志津江）



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

印刷／(株)小山オフセット印刷所 ☎ 084-922-0280

【ホームページアドレス】 <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

市議会 印刷は
こちら

